

当院で亡くなられたご遺族の方へ

研究課題「神経変性疾患のエピジェネティクス解析」についてのご報告

本教室では亡くなった方から頂いた脳を用いて「エピゲノム」の解析を行っています。

「エピゲノム」は、DNA の情報とは異なる情報で、シトシン残基のメチル化やヒストンタンパク質の修飾という形で遺伝子の情報となっているものです。この情報を解析する事で、複雑な脳という臓器に生じる様々な疾患の新しい病態の解明に役立つと考えています。

■対象となる方

2018年10月から2019年11月までに当院神経内科にて亡くなられ、解剖された際に脳を提供頂いた方

■研究内容

神経細胞やグリア細胞などそれぞれの細胞毎の細胞核に分け、その中に含まれるシトシン残基のメチル化やヒストンタンパク質の修飾を解析いたします。

本研究へのご理解を賜ります様、何卒宜しくお願い致します。

2019年11月15日

研究責任者 東京大学医学部附属病院 神経内科 准教授 岩田淳  
連絡先 電話 03-3815-5411(代)